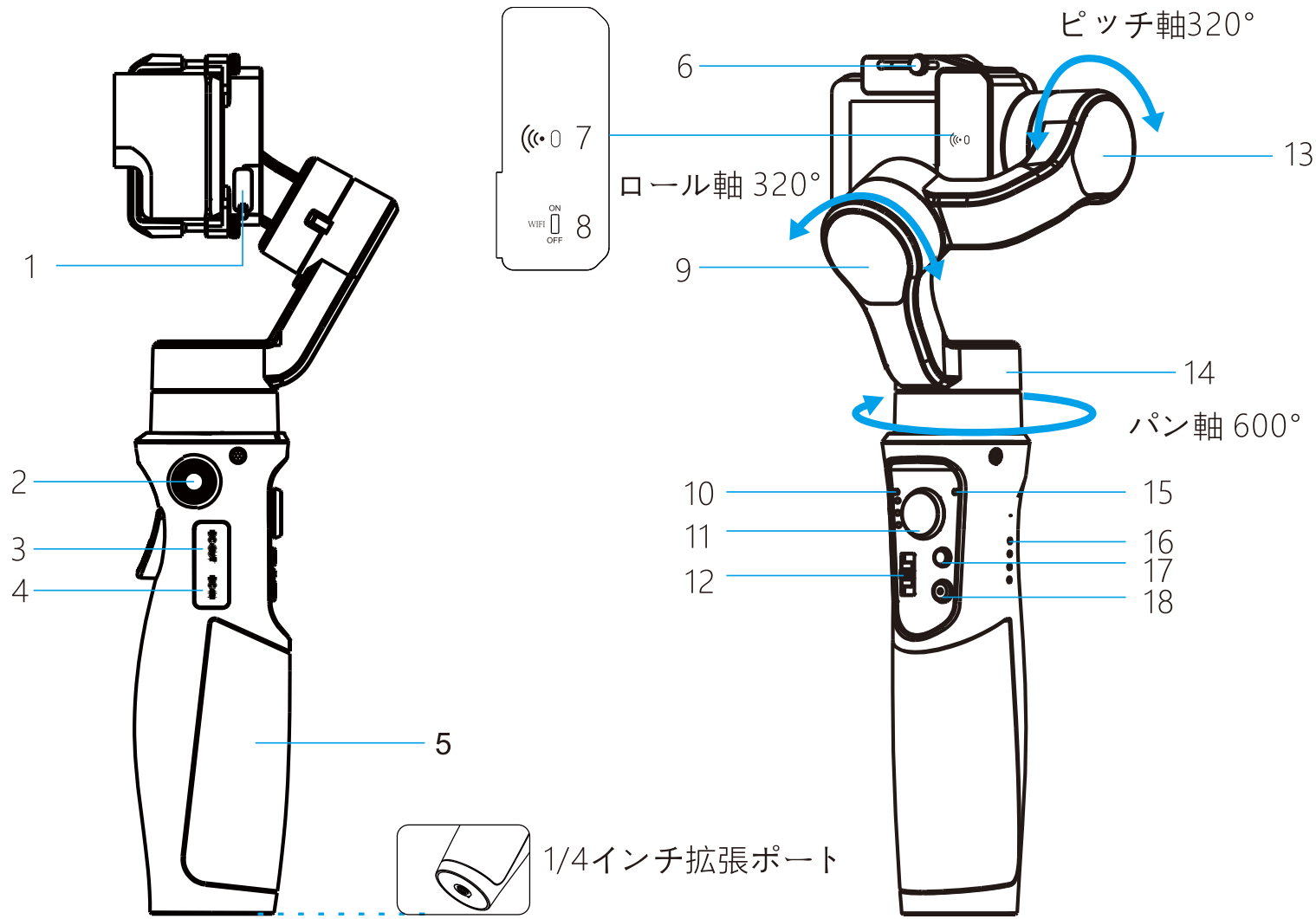
警告と免責事項

①ユーザーガイドに従い製品を使用してください。
②本体の電源を入れる前にアクションカムがマウントされ、アクションカムの電源が入っていることを確認してください。
③本製品を火気や熱源の近くに置かないでください。
④本製品を不正に使用することは禁止されています。 ユーザーは、本製品を購入して使用することによるすべての結果について責任を負います。
⑤ルール違反はユーザーの個人的行動であり、当社はその法的責任を負いません。
⑥正規なストア以外から購入した、または不明な製品に対してアフターサービスは提供いたしません。
⑦本製品の使用に関してご不明な点がございましたら、弊社テクニカルサービス担当者にご連絡ください。
⑧当社は、お客様の誤った使用による責任を一切負いません。
⑨当社はすべての権利を留保します

Hohem Technology Co., Ltd

電話: +86-755-86573216
電子メール: service@hohem.com
ウェブ: www.hohem.com .
アドレス: B106, University Creative Park, Xili, Nanshan,Shenzhen, 518055, P.R. China

製品の概要


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
ピッチ軸320°
ロール軸 320°
パン軸 600°
1/4インチ拡張ポート

1.Mini USBポート
アクションカメラ充電用
2.1/4ネジ穴
3.トリガーボタン
4.充電ポート
5.ハンドル(バッテリー内蔵)
6.カメラ固定ネジ

7. WiFi接続ライト
8. WiFi接続（ON/OFF）
9. ロールモーター
10. 作業モードライト
11. ジョイスティック
12. スライダースイッチ

13. チルトモーター
14. パンモーター
15. Bluetooth接続状態ライト
16. 充電残量ランプ
17. モード切り替えボタン
18. オン/オフ
(シャッターボタン)

同梱アクセサリー

ミニ三脚*1	USBケーブル*1
キャリーケース*1	ユーザーガイド*1
Charging Cable *2（Type C & Micro USB）	

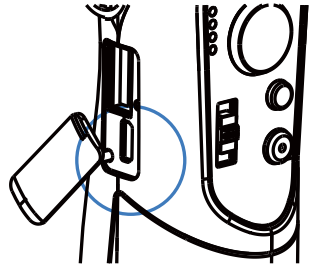
Hohem Gimbalアプリをダウンロードしてインストール

* スマートフォンを使用して、QRコードをスキャン、アプリケーションのダウンロードとインストールをしてください。
* IOS 9.0とAndroid 5.0以上が必要です。
* iOSシステムの場合は、App Storeでの "Hohem Gimbal"を検索してインストールしてください。
* Androidシステムの場合は、 "Google Play"の "Hohem Gimbal"を検索してインストールしてください。

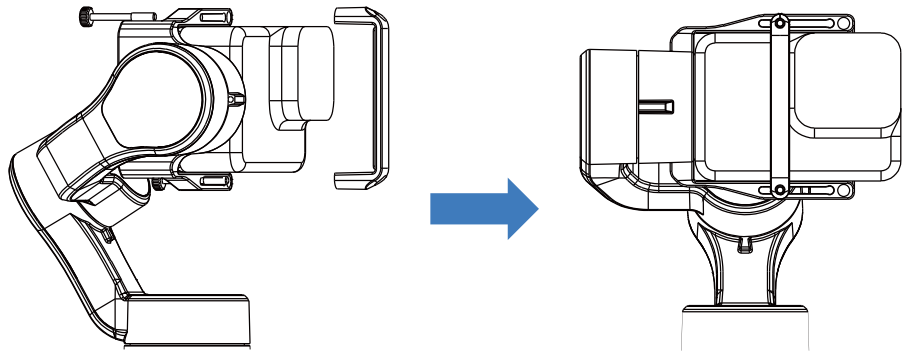
Download on the App Store　GET IT ON Google play

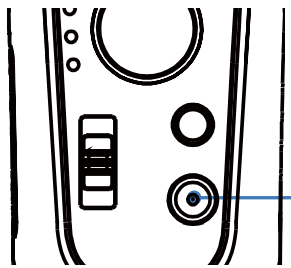
クイックスタート

A. スタビライザー充電



B. カメラの取り付け



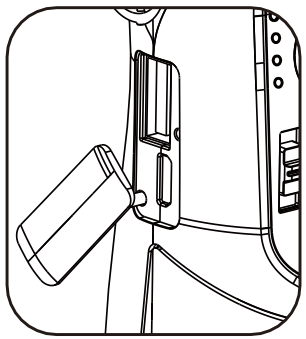


C. 電源ON（長押し3秒）

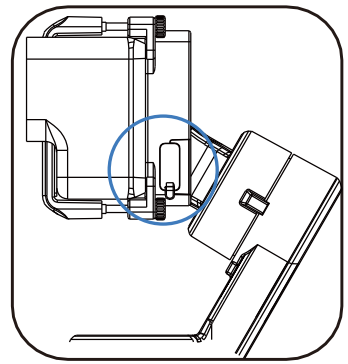
スタビライザー充電

初めて使用するときは、バッテリーを完全に充電しておいてください。バッテリーを完全に充電するまでに約3.5時間かかります。

* USBポート：スマートフォンを充電
* Micro USBポート：　スタビライザー本体を充電



* 電源接続：
アクションカメラに充電します。

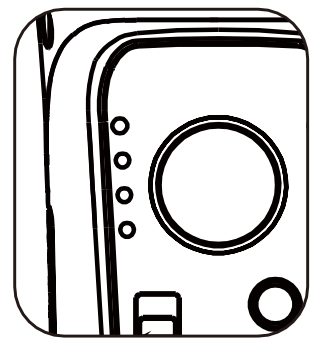


*アプリの設定で有効にできます。
-カメラオプション
-充電機能

* 電源ボタンをタップしてバッテリーの状態を確認してください。

4ライトオン：残量100%
3ライトオン：残量75%
2ライトオン：残量50%
1ライトオン：残量25%

* 低バッテリ警告：モード光が高速点滅
* バッテリーインジケーター：
充電中：点滅
充電完了：4LEDは常に点灯

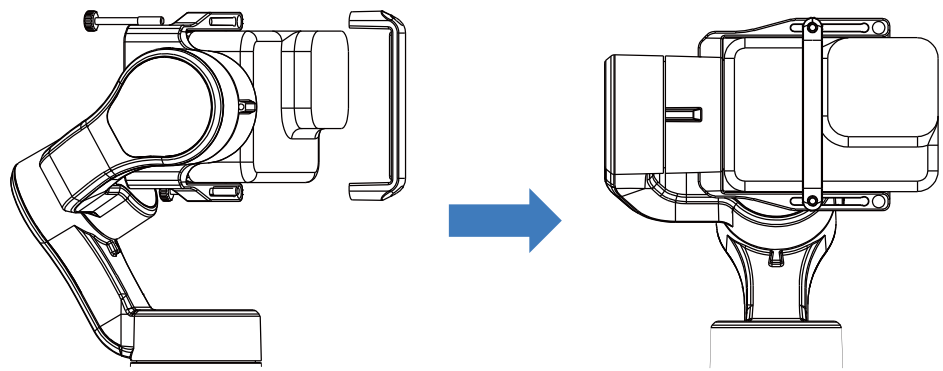


低バッテリー警告：
モードライトが前後に点滅します

カメラの取り付け

カメラの取り付け保護カバーをはずして電源を閉じた状態で装着してください。
余分な取り付けがいらず電機の位置や装着方式の調整により、バランスをよくとることができます。

図のように、チルトモーターの左側に設置。固定盤と防振棒に密着させ、ネジを締める。
最後にしっかり装着したことを確認します。



*最大積載重量：150g
*カメラホルダーに搭載可能最大幅48ミリメートル、最大厚さ32mmまで
* 主にサポートされているカメラ：GoPro Hero 8/7/6/5/4/3、DJI OSMO Action、SONY RX0 / RX0 2、YI、SJCAM、及び他の同サイズと同重量のアクションカメラであれば搭載可能です。

GoProの接続方法は?

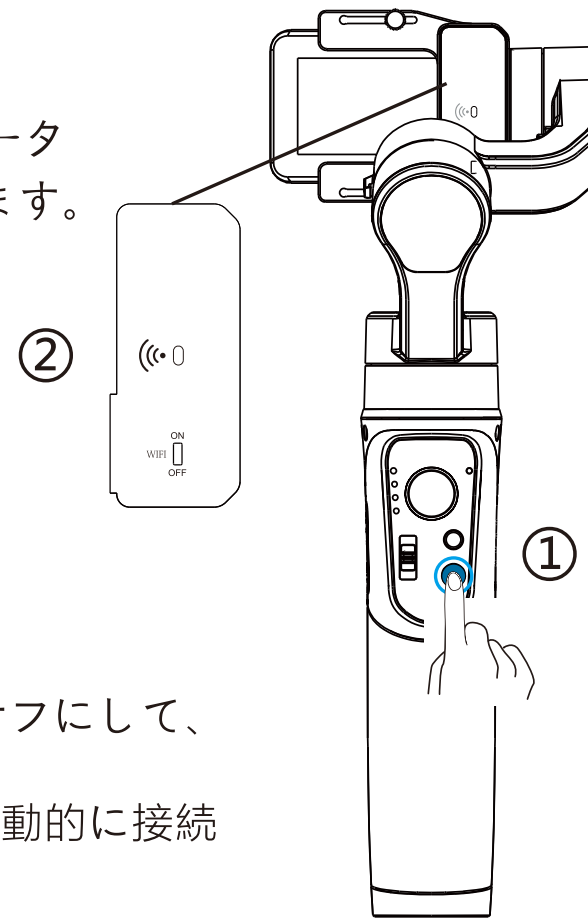
iSteady Pro 3はGoPro Hero 8/7/6/5/4に接続できます。

1. ジンバルの電源を入れます。

2. WiFiコントロールをオンにすると、WiFiインジケーターが点滅してジンバルがGoProに接続するのを待ちます。

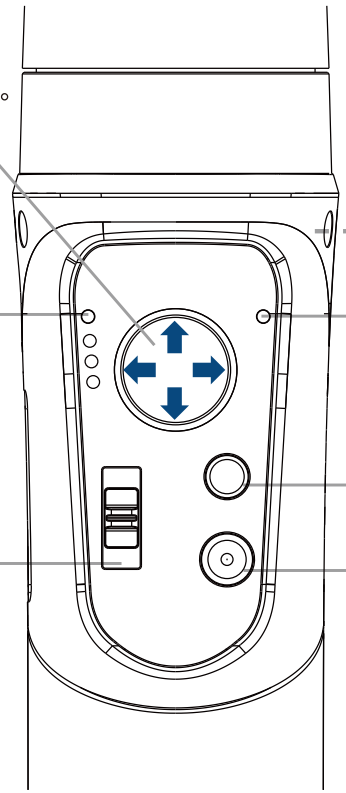
3. GoProをオンにしてCONNECTに入り、
「Smart Remote」をクリックして接続します。

4. 接続が完了すると、WiFiインジケーターが緑色に点灯します。



• GoProを接続しない場合は、WiFiコントロールをオフにして、ジンバルのバッテリーを節約してください。
• WiFiコントロールを再度オンにすると、GoProが自動的に接続されます。

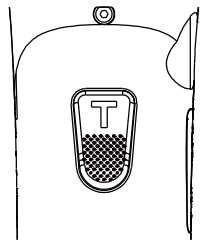
取扱説明



上げ/下げ：チルト(上下)角度を調整します。
左/右：パン（左右）の角度を調整します

動作モードライト
Pf：パンフォロー
PTF：2軸フォロー
AI：3軸オールロック
Af：3軸フルフォロー&インセプション

ズーム:
ロール軸角度を調整します
*可動範囲
垂直方向：-30°~+30°

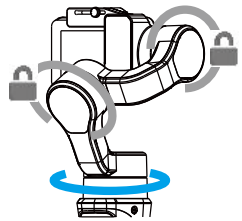
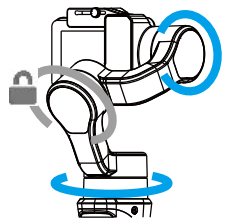
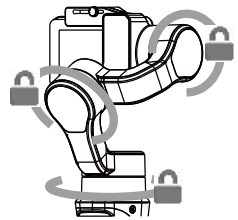
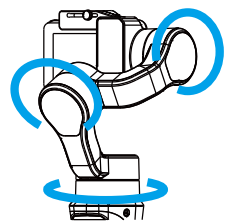
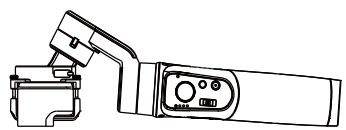


トリガーボタン：
押す：スポーツモード
ダブルタップ：中央揃え
*オールロック時は使用できません

Bluetoothライト：
常にオン：Bluetoothが接続されています。
点滅2回：電源ON/OFF
OFF：Bluetoothが接続されていません。

モード切り替えボタン

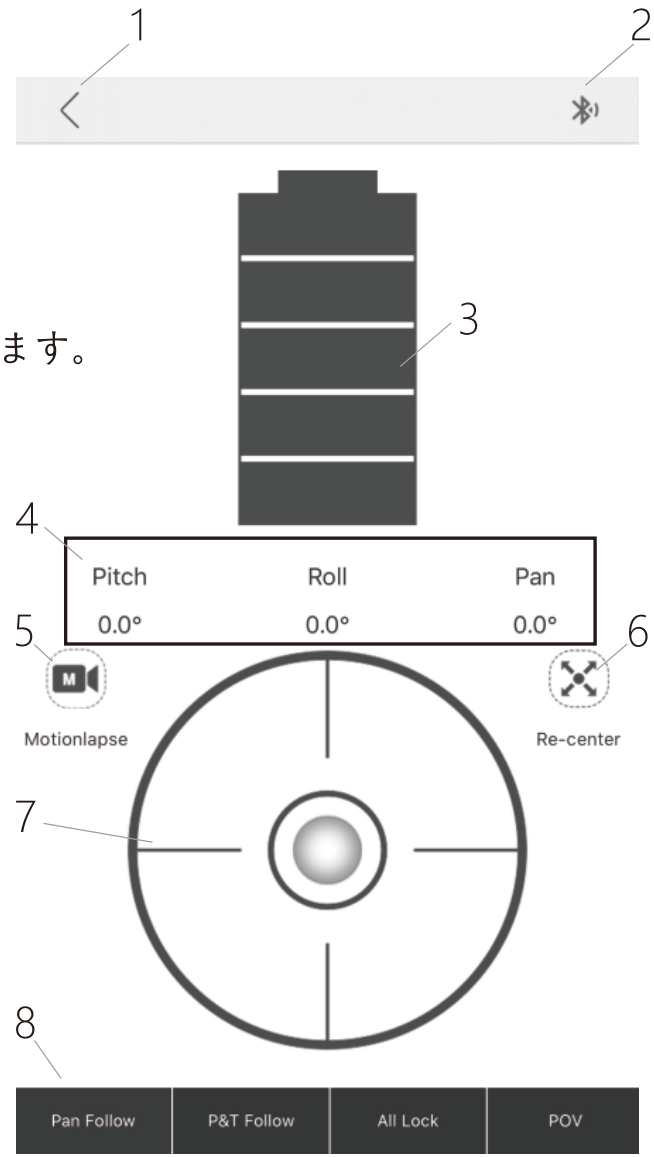
*電源オン/オフ（3秒間長押し）
*シングルタップ：写真を撮る、記録を開始/終了する
*ダブルタップ：写真を切り替えますモードとビデオモード
(Wiproカメラ経由でGopro Heroで利用可能です接続されている)

モードスイッチ	作業モード （LED状態）ライト）	図示する	説明
1回押し	Pf：パンフォロー （単発フラッシュ，短く点滅）		ピッチ＆ロール軸をロックし、 パン方向の操作に追随します。
2回押し	PTF：2軸フォロー （ダブルフラッシュ）		ロール軸をロックし、パン/チルト 方向の操作に追随します。
3回押し	AI：3軸オールロック （三回点滅）		レンズは常に同じ方向にとどまります。
4回押し	Af：3軸フルフォロー&インセプション （ゆっくり点滅）		ピッチ、パン、ロール3軸フォロー
6秒間長押し	キャリブレーションモード （常にオン）		チルトまたはロール軸が水平にならない、 またはロックモードでパンが流れる場合に実施

APP取扱説明

Bluetooth接続

ステップ1：スマートフォンのBluetoothを有効にします
ステップ2：アプリ「Hohem Gimbal」を開き、モデルを選択します。
ステップ3：Bluetooth接続を確認しする。
* Bluetoothはアプリで接続されますので、スマートフォンの
設定で接続する必要がありません。



主なアプリケーション機能

1.ホーム
2.ブルートゥース
3.バッテリー残量
4. 各モーター角度情報
5.モーションタイムラプス
6.中央揃え
7.リモートコントロール
8.モードスイッチ

APP取扱説明

APP取扱説明 その他のアプリ機能

1. ジンバル動作値設定:
A.追従速度（パン / チルト / ロール軸の追従速度を調整する）
B.ジョイスティック速度（ジョイスティックを操作して回転速度を調整する）
C.追従デッドエリア（回転角度がデッドエリア設定以下の場合は追従動作なし）
D.トリム（チルト/ロール軸を小角度に調整する）
E.ジョイスティックリバース（ジョイスティックを操作方向を逆にする）
F.モーターオプション（パン/チルト/ロール軸のモーターねじれを調整するため）
G.カメラオプション（MicroUSBポートの充電出力を有効にする）

2. ファームウェアのアップグレード：ファームウェアは予告なしにアップグレードされることがあります。ファームウェアのアップグレードはジンバルの動作を最適化するのに役立ちます。詳細については27ページを参照してください。

3. キャリブレーション：ジンバルのキャリブレーションは、パン/チルト/ロール軸が水平ではない、または、ずれていることがあった場合のみ行う必要があります。詳細については26ページを参照してください。

4.操作チュートリアル：ご不明な点がございましたら、ユーザーガイドをご覧ください。この内容は予告なく変更されることがあります。

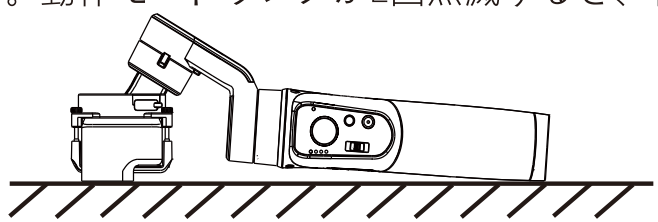
スタビライザーの初期化（キャリブレーション）

スタビライザーが以下の場合、初期化が必要です:

① 起動後、ピッチ角度と垂直線には角度偏差がある場合。
② ロール角度と水平線には角度偏差がある場合。
③ パン軸が静止している時に、パン角度が流れる場合。

スタビライザーの初期化方法:

方法1：オフライン初期化（キャリブレーション）
（1）スタビライザーが正常に起動した後（約3秒）、動作モードランプが常時点灯するまで、動作モードボタンを6秒以上押し続けます。
（2）スタビライザーを固定面に置き、水平面に合わせてスタビライザーが振らないようにします。動作モードランプが2回点滅すると、初期化が完了となります。



*キャリブレーションが失敗した場合、
方法2を実施します。

方法2：APP「Hohem Gimabl」を介した6面初期化（キャリブレーション）
APP-Hohem Gimbalをオンにして、スタビライザーがBluetoothに正常に接続されていることを確認します。6面キャリブレーションに入ったら、操作の指示に従って6面のキャリブレーションを行います。

ファームウェアのアップグレード

APP - Hohem Gimbalをオンにして、スタビライザーとBluetooth接続が成功したことを確認し、ファームウェアのアップグレードを入り、画面の操作支持に従って最新のファームウェアを更新しします。

FAQ

Q: ジンバル起動後に、ジンバルが振動して安定しない。

A: 1.アクションカメラを正しく取り付けることを確認してください。2.アクションカメラをしっかりとジンバルに取り付けることを確認してください。3.ジンバルの電源を入れる前に、アクションカメラを搭載した状態で水平で設置し、ジンバルのバランスが取ることを確認してください。4.iSteady Pro 3 はほとんどのアクションカメラを搭載すことができます。アクションカメラが軽くて安定しない場合はアプリで調整することによって振動や騒音を回避することができる場合があります。。

Q: APPに接続することができない。

1. 初めてAPPを使用する際に、すべての権限を許可していることを確認してください。
2. ジンバルに接続する前に、スマートホンのブルートゥース機能を使用できることが確認してください。

Q: 充電した後、ジンバルを完全に水平にバランスを取っていない。

A: ジンバルを校正(キャリブレーション)してください。詳しくは取扱説明書の26ページを参考ください。

パラメータ

主要材料	高性能複合素材
重量	365g バッテリーを含める
搭載最大重量	150g
サポートされているカメラ	GoPro Hero 8/7/6/5/4/3、DJI OSMO Action、SONY RX0 / RX0 2、YI、SJCAM、及び他の同サイズと同重量のアクションカメラ。 *カメラホルダーが支えたアクションカメラの最大幅48ミリメートルで最大厚さ32mm
スプラッシュプルーフ	IPX4
稼働時間	12h
充電時間	3.5h
可動範囲	パン軸 600°
	ロール軸 320°
	ロール軸 320°
使用可能可能温度	-10~45 ℃
インチ拡張ポート	1/4インチ拡張ポート
アクセサリー	ミニ三脚，キャリーケース， USケーブル, Micro/Type C USB charging cable